

- 品番** LGB80621LB1 (温白色 / ホワイトレザーサテン仕上)
 LGB80622LB1 (電球色 / ホワイトレザーサテン仕上)
 LGB80624LB1 (温白色 / ブラックレザーサテン仕上)
 LGB80625LB1 (電球色 / ブラックレザーサテン仕上)
 LGB80631LB1 (温白色 / ホワイトレザーサテン仕上)
 LGB80632LB1 (電球色 / ホワイトレザーサテン仕上)
 LGB80634LB1 (温白色 / ブラックレザーサテン仕上)
 LGB80635LB1 (電球色 / ブラックレザーサテン仕上)



お客様へ

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
 ご使用前に「安全上のご注意」(1ページ)を必ずお読みください。
 この取扱説明書は大切に保管してください。
 施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、販売店、工事店に依頼してください。

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

■お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。(下記は図記号の一例です。)



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



してはいけない内容です。



注意

「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。



実行しなければならない内容です。



警告



必ず守る

●異常を感じた場合、速やかに電源を切る

異常状態が収まったことを確認し、販売店または別紙お客様ご相談窓口にご相談ください。



分解禁止

●器具を改造したり、部品交換をしない

火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。



注意



必ず守る

●照明器具には耐用年限があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。

点検せずに長期間使い続けるとまれに火災、感電、落下などに至る場合があります。

◎1年に1回は別紙「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。点検を行っていても、耐用の限度を超えて使用すると、火災、感電、落下などに至る場合があります。

●お手入れの際は、電源を切る

通電状態で行うと感電の原因となることがあります。

●本体の取り外しは販売店、工事店に依頼する

本体の取り外しには資格が必要です。



禁止

●温度の高くなるものを器具の真下に置かない

火災の原因となることがあります。

◎器具の真下にストーブなどを置かないでください。

●LEDを直視しない

目の痛みの原因となることがあります。

●可動範囲を越えて灯具を無理に動かさない

器具破損の原因となることがあります。

●可動部の隙間に指を入れない

けがの原因となることがあります。

■施工の前によくお読みのうえ、正しく施工してください。この説明書は必ずお客様にお渡しください。
 ■施工説明に記載されていない方法や、指定の部品を使用しない方法で施工されたことにより事故や損害が生じたときには、当社では責任を負えません。また、その施工が原因で故障が生じた場合は、製品保証の対象外となります。

施工説明

安全上のご注意

必ずお守りください

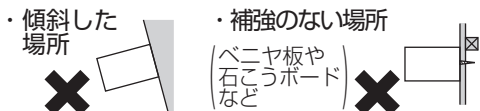
警告

■取付面

- 次のような場所には取り付けない
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。



禁止



◎この器具は壁面取付専用です。

■壁スイッチ

- 調光器は当社製適合ライトコントロールを使用する指定以外のライトコントロールと組み合わせると、火災のおそれがあります。
- ◎ライトコントロールの注意事項についてはライトコントロールの説明書をご確認ください。
当社製適合ライトコントロール
・ライトコントロール（起動方式LB対応用）



必ず守る

■その他

- メタルラス張り、ワイヤラス張り、金属板張りの木造の造営材に器具を取り付ける場合は、器具の金属部と絶縁を取る
木ネジ、器具の本体等とメタルラス、ワイヤラス、金属板とが電気的に接触しないように取り付けてください。守らないと、漏電した場合、火災のおそれがあります。



必ず守る

■その他

- 本体が電源線をかみこんでいないことを確認する
電源線をはさみ込んで器具を取り付けると、火災、感電のおそれがあります。



必ず守る

- 器具の取り付けは、説明書に従い確実にを行う取り付けに不備があると火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

- 交流100ボルトで使用する
過電圧を加えると過熱し、火災、感電のおそれがあります。



必ず守る

- 器具表示の指定方向に取り付ける
指定方向以外に取り付けた場合、火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

- 電源線は端子台の差込み穴の奥まで確実に差し込む
差し込みが不完全な場合、火災、感電のおそれがあります。

注意



水ぬれ禁止

- 浴室など湿気の多い場所や屋外で使用しない
火災、感電の原因となることがあります。
◎この器具は防湿、防雨型ではありません。



必ず守る

- 床面から1.8m以上の高さに取り付ける
人に当たってけがをするおそれがあります。

- 器具の取り付け取り外しは手袋など保護具を使用する
けがのおそれがあります。

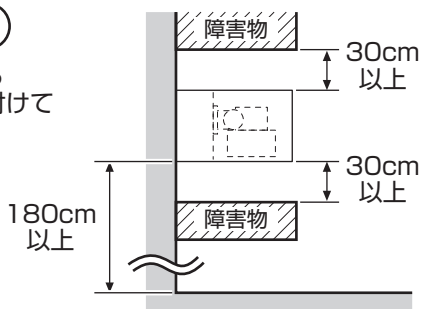
施工前のご確認事項

接続についてのご注意

- リビングライコンと組み合わせて使用する場合、1回路あたりの接続台数が10台以下の場合にはブスターを使用しないでください。ちらつきの原因となります。
- LED照明を送り配線する場合は、ライトコントロールの最大負荷かつ接続可能台数までで使用ください。
- ほたるスイッチと接続する場合は1回路につきスイッチ3個までで使用ください。
(4個以上のほたるスイッチと接続すると、スイッチを切にしても器具が消灯しないことがあります。)

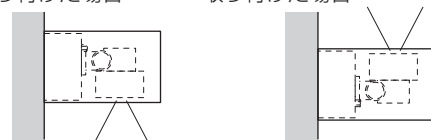
取付場所について

- 器具の上下は障害物から30cm以上離して取り付けください。
器具の取り付け、及び照射角度の調整にスペースが必要です。
- 床面から180cm以上離してください。



配光について

- 照らしたい方向に灯具を向けて、取り付けてください。
(壁面(上・下向き取付)専用)
・灯具を床面に向けて取り付けられた場合
・灯具を天井面に向けて取り付けられた場合



各部のなまえと取り付けかた

安全のため、電源を切ってから行ってください

- 器具の取り付けは、手袋など保護具を使用してください。

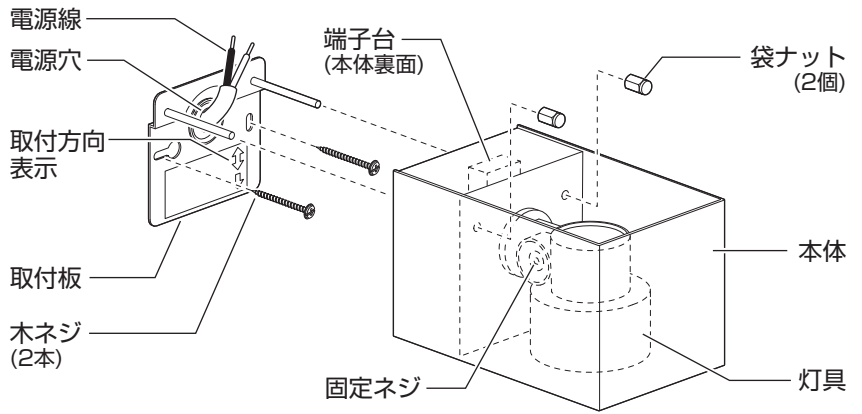
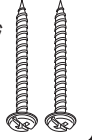
取付前のご準備

- ・ 袋ナット (2個) を外し、本体から取付板を取り外す。

付属部品

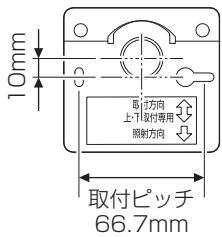
施工する前にまず
付属部品を
ご確認ください

□ 木ネジ
(2本)

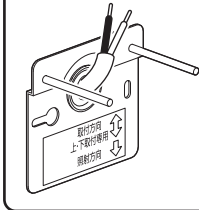


1 付属の木ネジ(2本)で取付板を取り付ける

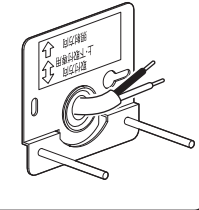
- ・ 電源穴に電源線を通し、取付方向表示に従って取付板を取り付ける。



灯具を床面に
向ける場合

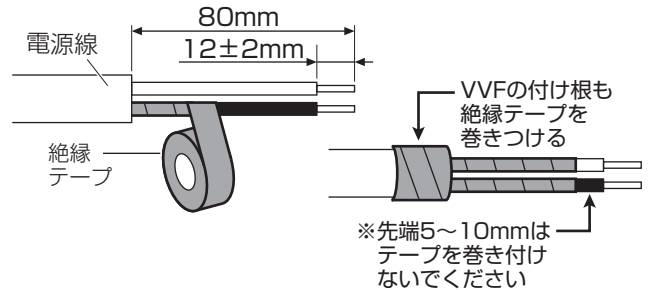


灯具を天井面
向ける場合

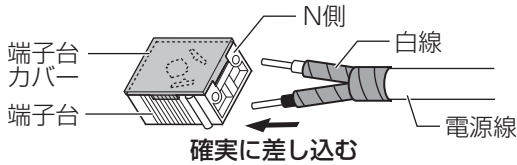


2 電源線を加工する

- ・ 適合電線 VVFφ1.6、φ2.0単線
- ・ VVF外被から絶縁テープを巻き付けてください。



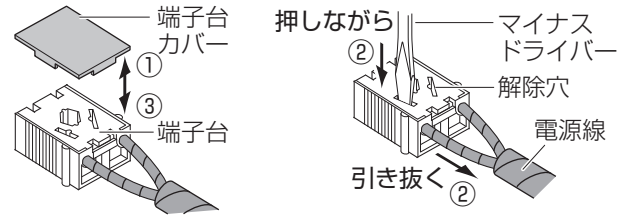
3 端子台に電源線を接続する



- ・ 端子台カバーは取り外さないでください。電源線を外すために取り外した場合は付け直してください。
- ・ 接続後、本体内に端子台を収めてください。

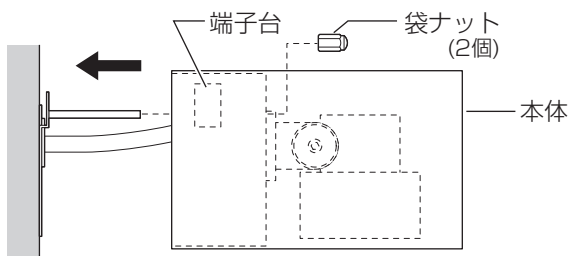
電源線の外しかた

- ① 端子台から端子台カバーを外す
- ② マイナスドライバー等で解除穴を押しながら電源線を引き抜く
- ③ 端子台に端子台カバーを取り付ける



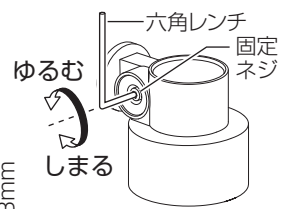
4 本体を取り付ける

- ① 端子台を本体内に収納し、壁内に電源線を押し込みながら本体を取付板に押しつける。
- ② 袋ナット (2個) を締め付け本体を固定する。



5 照射角度を調整する

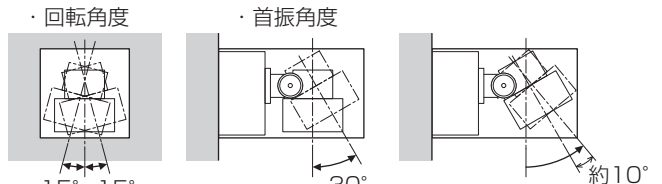
- ・ 六角レンチ (※1) で固定ネジを緩め、照射方向の首振角度を調整し、六角レンチで固定ネジを締め付ける。



※1) 右記サイズのものを用意ください。
23mm
66mm以上
φ3mm

灯具の可動範囲について

<例> 灯具を床面に向けて取り付けした場合



- ・ 首振角度は真下から30°+約10°可動します。首振角度が30°を超えると本体前面で遮光され明るさが低下します。真下から30°の範囲でのご使用を推奨します。



本体が電源線をかみこんでいないことを確認する

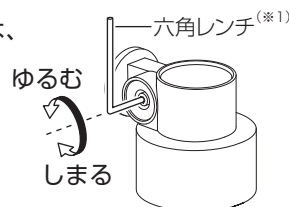
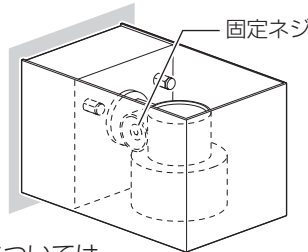
電源線をはさみ込んで器具を取り付けると、火災、感電のおそれがあります。

お手入れについて

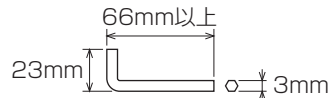
電源を切って、灯具が冷めてから行ってください

- 明るく安全に使用していただくため、定期的（6カ月に1回程度）に清掃してください。
- 汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。

- 灯具の首振角度の可動がゆるくなったときは、六角レンチで固定ネジを締めてください。



※1) 下記サイズのもの
を別途ご用意ください。



確認

シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色、破損の原因となります。

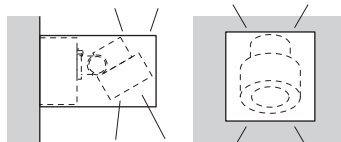
・可動範囲については
前ページ手順 5 参照。

ご使用上に関するお知らせ

故障や異常ではありません

【器具自体の留意点】

- 点灯中や消灯直後、プラスチックの伸縮によるきしみ音が照明器具から発生することがあります。
- LEDにはバラツキがあるため、同一品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
- LEDが点灯しない場合は、電源を切り、販売店、工事店、または別紙お客様ご相談窓口にご相談ください。
- LED光源は、通常のランプのようにお客様自身でのお取り替えはできません。
- ライトコントロールと合わせて使用した場合、以下のような状態がありますが、異常ではありません。
 - ・調光下限でチラツキが発生する場合があります。その場合は少し明るめでご使用ください。
 - ・複数灯を同時に調光した場合、消灯するタイミングや明るさにバラツキが生じる場合があります。
- 本体は上下に開放されています。照射方向の反対側にも光が出ますが異常ではありません。



【周囲の影響】

- 器具の近くでは、ラジオやテレビなどの音響、映像機器に雑音が入ることがあります。
- 器具のきわめて近くでは、リモコン機器（エアコンなど）のリモコンが動作しにくくなる場合があります。

仕様

品番	使用電圧	周波数	消費電力	入力電流
LGB80621LB1 LGB80622LB1 LGB80624LB1 LGB80625LB1	AC100V	50/60Hz 共用	8.9W	0.09A
LGB80631LB1 LGB80632LB1 LGB80634LB1 LGB80635LB1			11.1W	0.114A

- LED照明器具の光束維持時間は40,000時間（光束維持率70%）です。

- リサイクル 工具を使用しないで取り外せる部品（カバー、ガラスグローブなど）を分別して各自治体のルールに従って廃棄してください。

保証とアフターサービス よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などは…

- まず、お買い上げの販売店へご相談ください
- ▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名

電話 () —

お買い上げ日 年 月 日

- 保証期間中は、保証の規定に従って出張修理いたします。
- 保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

*修理料金は次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整・点検などの費用
部品代	部品および補助材料代
出張料	技術者を派遣する費用

- アフターサービスについてのご不明な点や修理に関するご相談は、お買い上げの販売店または別紙お客様ご相談窓口にお問い合わせください。

修理を依頼される時は…

まず電源を切って、お買い上げ日と以下の内容をご連絡ください。

●製品名 住宅用照明器具

●品番

<input type="checkbox"/> LGB80621LB1	<input type="checkbox"/> LGB80631LB1
<input type="checkbox"/> LGB80622LB1	<input type="checkbox"/> LGB80632LB1
<input type="checkbox"/> LGB80624LB1	<input type="checkbox"/> LGB80634LB1
<input type="checkbox"/> LGB80625LB1	<input type="checkbox"/> LGB80635LB1

器具のラベルをご参照していただき、品番にチェックをしてください。

●故障の状況 できるだけ具体的に

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

ただし、LED電源については3年間です。保証書が必要な場合は、当社代理店または当社営業所へ申し出てください。

※保証の例外 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の場合、保証期間は半分となります。

補修用性能部品の保有期間 6年

*当社はこの照明器具の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。

パナソニック株式会社 ライティング事業部

〒571-8686 大阪府門真市門真1048 © Panasonic Corporation 2017-2024

LGB80621LB1-T3A2

N0517-021224